

生活行動援助技術	1年・後期	2単位	教授 赤石三佐代 他
科目カテゴリー	看護提供のあり方	科目ナンバリング	33110572

### 1. 授業のねらい・概要

看護実践能力の基礎となる人間の生活行動と看護について学習し、援助ニーズを充足する基本的な技術の修得を目的とする。また、人間の生活行動における共通性と個別性を理解し、よりよい援助について考える機会とする。

### 2. 到達目標

1. 人間の生活行動における生理的・社会・心理的側面が理解できる。
2. 生活行動援助技術の根拠を理解し、援助を実施することができる。
3. 援助を受ける人の身体的・心理的反応を体験することにより、対象の理解を深めることができる。
4. 実施した援助を振り返り、援助提供者としての課題を明らかにすることができる。
5. 看護提供者としての身だしなみ・態度・言葉遣いについて考え、自ら実践することができる。

### 3. 授業の進め方

講義，デモンストレーション，演習の形式で進めるが，グループ発表や学生によるデモンストレーションなど参加型学習を取り入れる。演習は数名の学生で編成したグループ単位で行い，患者・看護者・観察者を体験し，グループディスカッションとレポートの作成により学びを共有する。3密を避け感染予防に留意した演習とする。

### 4. 授業計画（演習）

1. 講義：ガイダンス，衣生活を考える（赤石三佐代）	16. 演習：安楽の援助技術，氷枕・湯たんぼ（赤石）
2. 講義：身体の清潔を考える①（赤石）	17. 演習：安楽の援助技術，氷枕・湯たんぼ（赤石）
3. 講義：身体の清潔を考える②（赤石）	18. 実技試験（赤石・）
4. 演習：手浴・足浴の技術（赤石）	19. 実技試験（赤石・）
5. 演習：手浴・足浴の技術（赤石）	20. 技術試験フィードバック（赤石）
6. 演習：病衣・寝衣交換，整容技術（赤石）	21. 演習：洗髪 of 技術（赤石）
7. 演習：病衣・寝衣交換，整容技術（赤石）	22. 演習：洗髪 of 技術（赤石）
8. 演習：全身清拭の技術（赤石）	23. 演習：人間の生活行動を考える（赤石）
9. 演習：全身清拭の技術（赤石）	24. 演習：人間の生活行動を考える（赤石）
10. 演習：快適な清潔環境を考える（赤石）	25. 講義：食生活の援助技術（赤石）
11. 演習：快適な清潔環境を考える（赤石）	26. 演習：陰部洗浄技術（）
12. 講義：排泄の援助技術を考える①（）	27. 演習：陰部洗浄技術（）
13. 講義：排泄の援助技術を考える②（）	28. 演習：食事介助・口腔ケア技術（赤石）
14. 演習：尿器・便器介助，おむつ交換技術（）	29. 演習：食事介助・口腔ケア技術（赤石）
15. 演習：尿器・便器介助，おむつ交換技術（）	30. 講義：まとめ（赤石）

### 5. 成績評価の方法・基準

定期試験 60%，実技試験 20%，提出物 20%により総合的に評価する。

## 6. テキスト・参考文献

- ・有田清子他，基礎看護技術Ⅱ 基礎看護学③ 医学書院 最新版
- ・吉田みつ子他，写真でわかる基礎看護技術 アドバンス，インターメディカ 最新版

## 7. 準備学習に必要な時間，又はそれに準じる程度の具体的な内容

授業計画の提示範囲について最低1時間の予習と授業内容の復習を行う。また，臨地で実践可能な水準の技術を修得するため授業時間外で自主練習を行う。

## 8. 受講上の留意事項

受け持ち看護実習の先修科目である。

## 9. 課題に対するフィードバック

提出物は教員が内容をチェックして返却する。内容の不備なものは再提出を求めることもある。実技試験の結果は実施後の振り返りでフィードバックする。筆記試験については実施の際に解答などを説明する。

## 10. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

必修科目であり，修得できない場合は進級不可となる。

## 11. 実務経験のある教員等による授業科目

医療機関における看護師としての実務経験を活かして，講義・演習の指導を行う。